



平成26年8月12日

各 位

会 社 名 ラ オ ッ ク ス 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 羅 怡 文  
(コード番号 8202 東 証 第 2 部)  
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 矢 野 輝 治  
( T E L 0 3 - 6 8 5 2 - 8 8 8 1 )

## 業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

### 1. 業績予想の修正について

最近の業績動向等を踏まえ、平成26年2月14日に公表した平成26年12月期（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の連結業績予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせいたします。

単位：百万円

|                         | 連結売上高  | 連結営業利益 | 連結経常利益 |
|-------------------------|--------|--------|--------|
| 前回発表予想（A）               | 44,000 | 275    | 255    |
| 今回修正予想（B）               | 44,000 | 780    | 720    |
| 増減額（B－A）                | 0      | +505   | +465   |
| 増減率（％）                  | 0      | 183.6  | 182.4  |
| （参考）前期実績<br>（平成25年12月期） | 33,150 | △1,664 | △1,656 |

### ○修正の理由

平成26年12月期第2四半期連結累計期間におきましては、「中国出店事業」においては、5店舗を閉鎖致しましたことなどにより売上高は減少致しましたが、「国内店舗事業」においては、訪日外国人観光客の順調な増加や新店の出店などを背景に、業績が大きく改善致しました。

その結果、全体として業績が順調に推移し、連結黒字化を達成致しました。

引き続き「国内店舗事業」は順調に推移することが見込まれる為、平成26年2月14日に公表した「平成26年12月期の連結業績予想」の修正を行うことといたしました。

\*上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 特別損失の計上について

当社は、平成26年12月期第2四半期連結累計期間（平成26年1月1日～平成26年6月30日）において、特別損失を計上致しましたので、お知らせいたします。

### （1）特別損失の内容

平成26年5月23日に「子会社店舗閉鎖に関するお知らせ」にて公表致しましたとおり、当社子会社が中国にて運営する店舗のうち5店舗を、5月末をもって閉店致しました。

それらの店舗閉鎖に係る損失につき、現時点で合理的に見積った金額を、店舗整理損122百万円および減損損失4百万円を特別損失として計上致しました。

### （2）業績への影響

本件につきましては、本日公表の「平成26年12月期第2四半期決算短信」に反映しております。

以 上